

## 兎はね (Hopping Rabbit)

この場所は、溪谷の中で最も狭い箇所であり、その幅が4メートルとウサギが十分に飛び越えて渡れるほどの距離であることにちなんで名付けられました。兎はねは、青龍と呼ばれる区間の最上流部の、安山岩が緑色凝灰岩の最下層を構成している地域にあります。岩石の硬さによって浸食の程度が抑えられたため、溪谷の両側が最も近い状態で維持されています。